

ま と め

今回の中間報告は、並行在来線のあり方について、県境を越えた利用者のニーズに合った交通機関としてどうあるべきかなど、主要な事項について、緊急提案として作成しました。これまでの各市民団体等の交通まちづくり活動の成果などのほか、それらを持ち寄って意見交換するなかから協働で作成したのものも、あわせて盛り込んでいます。

まだまだ、不十分な点もありますが、行政や事業者の検討にあたって、利用者ニーズをチェックする資料として、市民向けの情報発信の基礎資料として活用していただければ幸いです。

先にも述べましたが、私たちは、交通まちづくりの取り組み方針として、利用者の移動を支援するには「利用者が家を出てから帰宅するまで」の一連の行動を、総合的にとらえる必要があると考えています。そのため、地域交通として、並行在来線の北陸本線だけでなく、枝線、民間鉄道、路面電車、バス、自転車、さらにはクルマなどが、体系的に連携しあうことで、誰にとっても使いやすい公共交通ネットワークになることを望むものであり、その乗継地点である駅周辺でのまちづくりを含めたものが、交通まちづくりの課題であると考えています。

今回の中間報告は、あくまでも並行在来線としての北陸本線を中心に提案していますが、その他の課題についても順次提案の中にもりこんでいって、利用者のための交通まちづくりが県境を越えてつながっていけるようにしたいと考えています。

この提案を目にされた方々の参加と交流を、心からお待ちしております。

なお、中間報告は、中間発表として北陸三県においてそれぞれ市民向けの発表会を催していくことも考えています。発表の形態はそれぞれの構成団体で決めてもいいことになっていますので、発表様式はいろいろあるかもしれません。決まった時点で随時、お知らせします。

以上

北陸連携並行在来線等活用市民会議

〒920-1161 金沢市鈴見台 4-2-22

事務局 090-3355-4638(清水)

北陸連携並行在来線等活用市民会議に関する各地区ごとのお問い合わせは、以下の担当者までお願い致します。

富山地区：富山県交通政策研究グループ 座長 山崎 正治
076-444-3949（富山県地域振興課内）

石川地区：金沢・LRTと暮らしを考える会 代表 谷内（やち） 昭慶
070-5063-3098

福井地区：特定非営利活動法人 ふくい路面電車とまちづくりの会（ROBA） 理事 清水 省吾
090-3355-4638

なお、路面電車と都市の未来を考える会・高岡（RACDA高岡）へのお問い合わせは
幹事 善光 孝 090-5174-8575 までお願いいたします。